

新年 明けましておめでとうございます

『裸木』

詩人 坂村真民 58歳時の作

冬のさなかにうまれた者が 少しの寒さにふるえていて どうするぞ

裸木を見よ 一切を脱落させて リンリンと 寒風におのれをさらし

毅然として大地につっ立っているのではないか

弱音や愚痴が出そうになったら 裸木の前に立て そしてその命に触れろ

朝日夕日に光る 巨幹万枝の姿を見つめろ



新年、明けましておめでとうございます。新年の冒頭にあたり、上の詩を紹介いたします。みなさんは、年末年始をいかがお過ごしでしたか。これから寒さが一段と厳しくなる頃を迎えますが、私は、寒風の中に自らすすんで身を置こうとすることがしばしばあります。心に迷いがあったり、行き詰まりがあったり、心配ごとがあったりしたとき、寒風は、それらの念を、そぎ落としてくれるように思うからです。坂村真民先生の達観の域には到底至りませんが、この詩の言わんとする所は、常に心に留めていようと思っています。 さあ、また、巡りゆく1年が明けました。



3学期がスタート!



楽しかったクリスマスやお正月のあった冬休みが終わり、いよいよ1年間のまとめとなる3学期が始まりました。また、今学期は、4月から新しく進級するための大切な準備の期間でもあります。

6年生には、卒業に向けてクラスが、また、学年が一つになり、心に残る楽しい小学校生活の思い出をつくり、締めくくってほしいと思っています。登校日数にすれば50日ほどの3学期です。一日一日を大切に、寒さに負けないで、健康維持(コロナ・インフルエンザ)に気をつけて、毎日を過ごしてほしいです。子どもたちの1年間の成長を実感できる学期になることを期待しています。

・その他、お知らせ

地震・火災避難訓練の実施について

1月17日(月)に、本校で、地震・火災を想定した避難訓練を実施します。1995年。今から27年前の1月18日の早朝5時46分に起きた阪神淡路大震災。6000人以上の人命を失う大惨事でした。豊中市も大きな被害を受けました。保護者の皆さまには、可能ならば、当時(他市におられても)の様子を子どもたちに話していただき、命の大切さや防災について伝えていただければ幸いです。

